

地域の皆様と共に永く住み続けられる街づくりを進める
「ちどり福祉会」の最新情報



ちどり福祉会

社会福祉法人
ちどり福祉会広報部

福岡市東区八田 1-4-15

TEL: 092-691-5089

<http://chidorifukushi.jp>

春号

2018年4月発行

題字 特養いきいき八田利用者様

いきいき



いきいき箱崎の中庭は
デイサービスの利用者様が
育てたお花が満開です

利用者の皆様に
笑顔あふれる生活を

いきいき箱崎統括部長

門司 純

福祉の仕事に携わってから17年目を迎えております。もともとは病院で相談援助業務をしておりました。ちどり福祉会でも、生活相談員という業務に携わり、ここ数年は管理的な仕事もさせていただきました。

この度、いきいき箱崎の統括部長という機会をいただき、その職責の重大さを日々実感しているところです。未熟な私ではございますが、私自身も成長しながら、職員とともに施設一丸となり、利用者の皆様が健康で笑顔あふれる生活が送れるように努めて参ります。

また、利用者様、ご家族様、職員、地域の方々が、笑顔で安心できる施設を目指し努力して参りますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

生きる希望（前編）

ショートステイ利用者様

生まれも育ちも博多で人生の大半を博多ですごしました。

幼いころから父親や兄弟と一緒に山笠に出て走り回り、また色々なところへ出かけていくのが楽しみでした。大人になってエンジニアの仕事に就いても私の楽しみは同じでした。

52才の時、頭が痛いなど思ってた頭痛薬を飲もうと台所まで歩いて行って倒れました。千鳥橋病院へ搬送され緊急手術を受けました。脳出血だったのです。今も手術後目覚めた時に見た病室の天井を忘れることはありません。今はいつなのか、どこなのかすぐにはわかりませんが徐々にわかりました。そして、自分の病氣、左半身が麻痺した事も理解しました。思い通りにならない体になり、ただ悔しくて情けなかったです。もう何もできない、どこにも出かけて行く事はできないと思いました。しかし、千鳥橋病院の先生やリハビリの皆さんから、車いすを自分で動かしたら行きたいところへ行ける、手すりやスロープを付ければ家で暮らす事も出来る、そう教えてもらい私は生きる希望が湧いてきました。

リハビリはきつかったです、脂汗をかきながら一生懸命しました。でも辛い事だけじゃなくて病院でのレクリエーションがとても楽しくて、外にも連れて行ってもらう気持ちも元氣になりました。そして杖と装具を使えば歩けるまでに回復しました。

T先生、U先生、今も覚えています。ありがとうございました。

私の仲間を紹介します

職員リレー紹介 ～小規模多機能ホームのどか編～



因 佑佳里

今回は小規模多機能ホームのどかで働く
因 佑佳里さんを紹介します。

因さんは年齢も20代で若く、笑顔がかわいい方です。おとなしく真面目で、決められた事は確実に仕事を行ってくれています。介護の仕事を始めて2年くらいで、まだまだ覚えることも沢山あるかとは思いますが頑張って利用者様の対応を行っています。

紹介者 加来明子



いきいき八田家族会の皆さんから今年も全職員とボランティアさんへ心のもったお菓子をいただきました。ありがとうございました。



ありがとうございます



全員分一人ずつ包装して下さいます



包装作業後は交流会

委員会紹介

技術・知識向上に努めています

～排泄・入浴委員会～

排泄・入浴委員会では、職員の介護の技術向上のためマニュアルを作成し、統一したケアを提供できるよう定期的に見直しを行っています。また排泄・入浴に関する学習会を行い、職員の知識の向上にも努めています。

利用者の方に日々を快適に過ごして頂けるよう、行事浴を行うなど職員同士でアイデアを出し合い工夫しています。

まの豆知識

しょうぶゆ ～菖蒲湯～

菖蒲湯の起源は古く、今からおおよそ1300年前の奈良平安時代に中国から伝わってきました。中国では古来から端午節に菖蒲を厄除けとして用いてきました。

つまり5月5日の端午節になると、無病息災を祈って積んできた菖蒲やよもぎを軒下につるしたり、菖蒲酒にして飲んだりまたは枕の下に敷いて寝る習慣があったそうです。これが鎌倉時代になると庶民の間でも広く行われるようになったようです。

菖蒲湯の効果効能

血行促進／腰痛
神経痛／冷え性
筋肉痛／リュウマチ
肩こり／リラックス効果



いきいき八田特養 介護職員 真野 涼子

ボランティア紹介

皆さんに喜びを
～馬出校区虹の会～

オカリナの音色に癒されます～いきいき八田にて～

私たちは福岡市東区の「馬出校区ねりんクラブ」の有志9名とオカリナグループ「タンポポ会」9名により結成した音楽・演芸グループです。

老人ホームや障がい者施設から校区行事に参加しないかとの要望が活動のきっかけでした。現在は様々な施設や校区の行事で演奏しています。

できるだけメンバー全員が参加できるように日程を調整し、上達の為に合同練習に加えグループ毎の練習も行っています。

私たちは聞いて下さる方々に喜んで頂けることを念頭にプログラムを選定しています。

しろうおカフェ
おれんじ

開催日時

毎月第4土曜日
14:00～16:00

開催場所

多々良公民館

内 容

- カフェタイム(参加者同士の会話)
- 認知症に関するミニ講話
- 医療・介護専門職による相談コーナー
- 認知症に関する情報コーナー

参加費無料
予約不要

一人で悩まないで



市政だよりと社協だよりに掲載されました

主催：ひがしのかぜの会
(東区多々良校区近隣の医療・介護事業所有志)